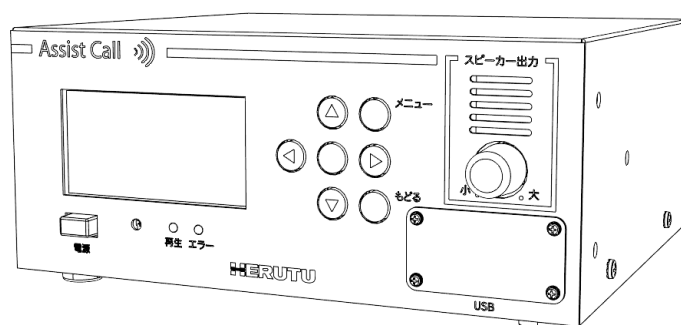


Assist Call

TMC11R

取扱説明書 V1.00



この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
必要な時にすぐにお読みいただけるように大切に保管してください。

内容

■商品概要	1
■付属品	3
■安全上の注意	4
■各部の名称と働き	6
■設置	8
■使い方	13
■設定	15
■仕様	19
■保証とアフターサービス	22
■別売オプション品	26

■商品概要

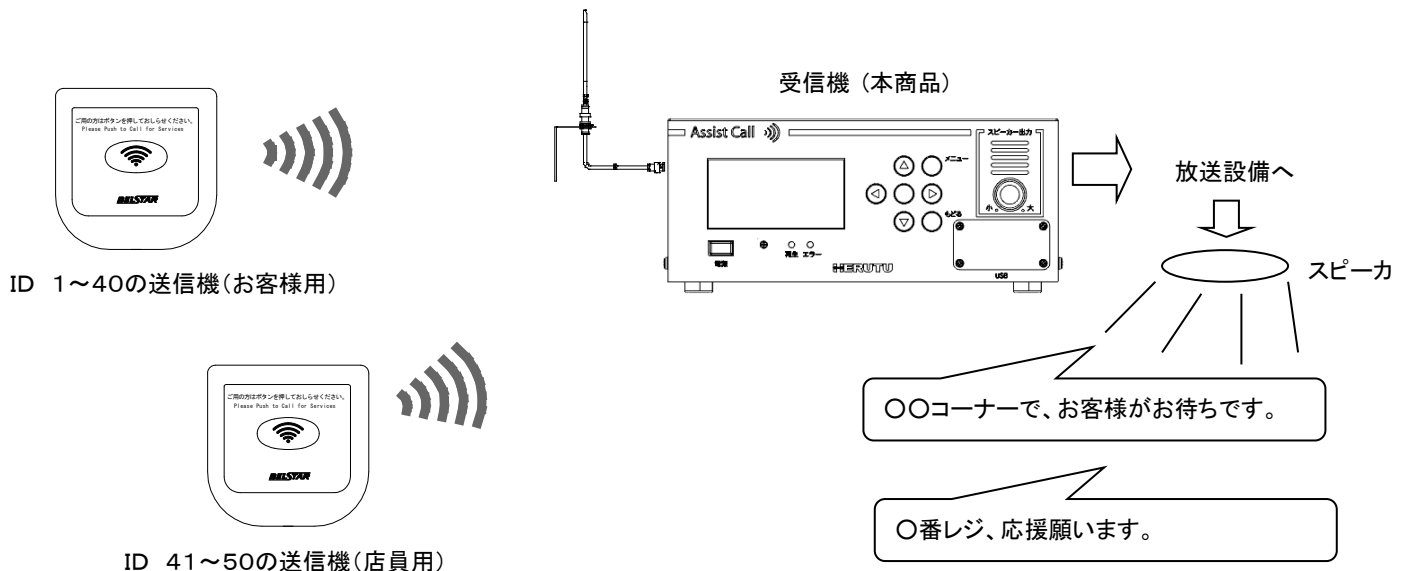
本商品はドラッグストア、ホームセンター等の陳列棚からの店員呼び出しや店員同士の呼び出しを行う店舗向け呼び出し装置「Assist Call(アシストコール)」です。

売り場にある陳列棚等からの呼び出しを行う“送信機”と送信機からの信号を受信して店舗の放送設備に接続する“受信機”により構成されます。受信機は送信機からの信号を受信すると、送信機毎に登録されている音声メッセージを店舗の放送設備(アンプ)にライン出力し、店舗のスピーカーより音声メッセージが放送されます。

送信機は、ID番号によりお客様が店員を呼び出す“お客様用”と店員同士の呼び出しに使用する“店員用”に分けられます。受信機1台に対して、40台までのお客様用呼び出しと10台までの店員用呼び出しを行うことができます。

“お客様用”送信機のボタンが押されると送信機IDに対応した音声メッセージが放送されます。店員が対応した際は、呼び出しを解除するために、同じ送信機のボタンを長押しするか、呼び出しを行った送信機に対応した解除用の送信機のボタンを押すことで店員が対応したことを音声メッセージで放送します。

“店員用”の呼び出しは解除を必要としない1回のみの放送を行います。



●呼び出しを解除する

お客様用送信機からの呼び出しに対して店員が対応したことを放送する方法(解除方法)は下記の2通りとなります。どちらの方法でも解除を行うことができます。

長押し解除

1台の送信機で呼び出しと解除の両方を行います。呼び出しを行った送信機のボタンを長押しします。



別送信機解除

呼び出しと解除には別々の送信機を使用します。呼び出しを行った送信機と対になっている解除用送信機のボタンを押します。



呼出 ID	解除 ID
1	51
2	52
3	53
~	~
~	~
39	89
40	90

■リピート機能

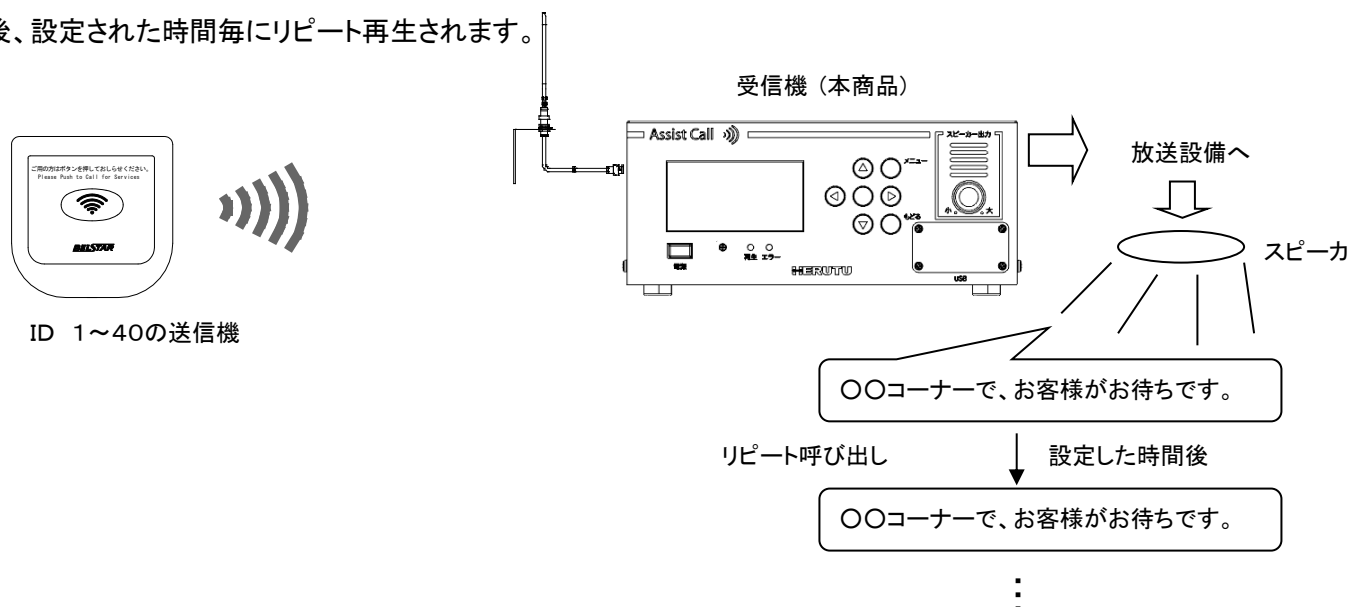
受信機には、“お客様用”の呼び出しが解除されるまでリピートで呼び出しを行う「リピート機能」が装備されており、15秒／30秒のいずれかの間隔でリピート呼び出しを行うことができます。リピート間隔の時間を0秒に設定した場合、リピートの呼び出しは行いません。

●呼び出しする(“お客様用”の呼び出し)

ID1～40のいずれかの送信機のボタンを1回押します。

送信機のIDに合った内容の放送がされます。

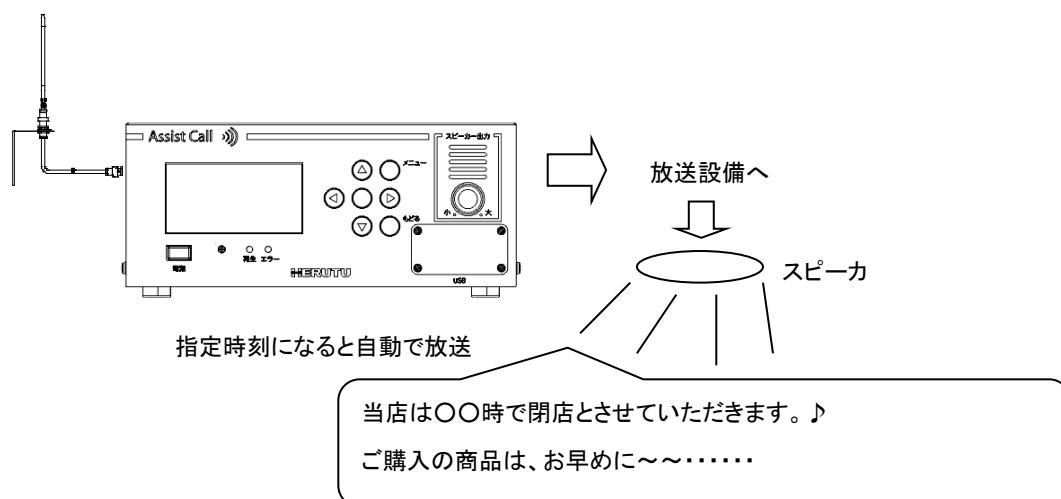
その後、設定された時間毎にリピート再生されます。



■ 自動放送機能

受信機には、1日10回まで予め設定した時刻になると放送を行う「自動放送機能」を装備しています。

自動放送に使用できる音声メッセージは USB メモリに収められている101～127番の27種類の中から選択することができます。



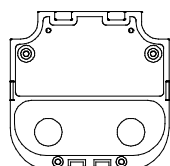
■定期放送機能

受信機には自動放送機能に加えて、一定時間毎に放送を流す「定期放送機能」を装備しています。

定期放送は、毎時、設定された時間(分)より一定時間(15分／30分／60分)間隔で最大2件まで受信機に登録しておくことができます。防犯目的のメッセージを定期的に放送したい場合に等に便利な機能です。

■付属品

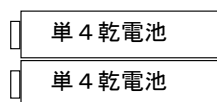
送信機



取り付けブラケット

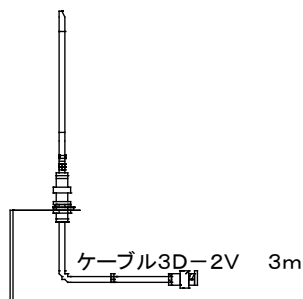


タッピングねじ M4×13



単4乾電池×2

受信機



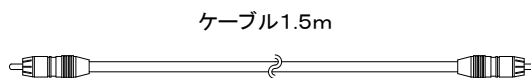
アンテナ×1本(取付金具付き)



USB メモリ×1個



AV アダプター ×1個
(RCA→Phono変換プラグ)



音声ケーブル×1本

※USB メモリには、ご購入時にご希望の音声メッセージを10メッセージまで無償で登録致します。

※USB メモリは受信機 USB メモリスロットへ装着済みで出荷します。

■安全上の注意

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- 本機の取り扱いについて

- 本機は、精密部品で作られた無線通信機器です。分解・改造はしないでください。事故や故障の原因となります。



禁止

- 使用環境及び保管環境について

- 下記の場所での使用及び保管は故障や誤動作、特性劣化、火災・感電の原因となることがありますので避けてください。
 - ・ 直射日光のあたる場所での使用及び保管
 - ・ 製品内に液体や異物、腐食性ガスが可燃性ガスが入る可能性のある場所での使用及び保管
 - ・ 湿気の高い所や油煙、ほこり、砂などの多い場所での使用及び保管
 - ・ ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所での使用
 - ・ 振動のある場所での使用



禁止

- 本製品固有の取り扱いについて

本機の送信機（BS5B-XC）は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けている特定小電力無線設備です。

- 技術基準適合証明を受けている装置を分解したり、改造することは法律で禁止されています。



禁止

- ケースに貼ってある技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。ラベルのないものは使用が禁止されています。



禁止

- 本製品は日本国内でのみ使用可能です。日本国外では電波行政及び法律が異なるため、その国の関連法に抵触する恐れがあります。日本国外でのご使用に関して、弊社では一切の責任を負いません。



禁止



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 本機の取り扱いについて

- 人命にかかわるような極めて高い信頼性を要求される用途には、ご使用にならないでください。



禁止











- 電波が届くか届かない曖昧な範囲ではご使用にならないでください。



禁止



■電源の取り扱いについて

電源コードの発熱、破損、発火などの事故防止のため、次のことは必ずお守りください。

●電源コードを火に近づけたり、火の中に入れないでください。電源コードが破裂・発火して事故の原因になります。	 禁止
●ACアダプター・本体は、破損・発火事故防止のため、指定された電源電圧以外では使用しないでください。	 禁止
●濡れやすい場所で、本体を使用しないでください。発熱・発火・感電などの事故や故障の原因となります。	 禁止
●濡れた手で本体・電源コード・コンセントに触れないでください。感電などの事故の原因となります。	 禁止
●電源コードを破損させないでください。ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。	 禁止
●電源プラグにほこりが付着したままで使用しないでください。ショートや発熱により火災や感電の原因になります。	 禁止
●電源コードに強い衝撃を与えないでください。事故や故障の原因になることがあります。	 禁止
●電源コードの変形などに気づいたら使用しないでください。事故や故障の原因になることがあります。	 禁止
●引火性ガスが発生する場所では、本体を充電しないでください。発火事故などの原因になります。	 禁止
●絶対に本体を分解しないでください。事故や故障の原因になることがあります。	 禁止

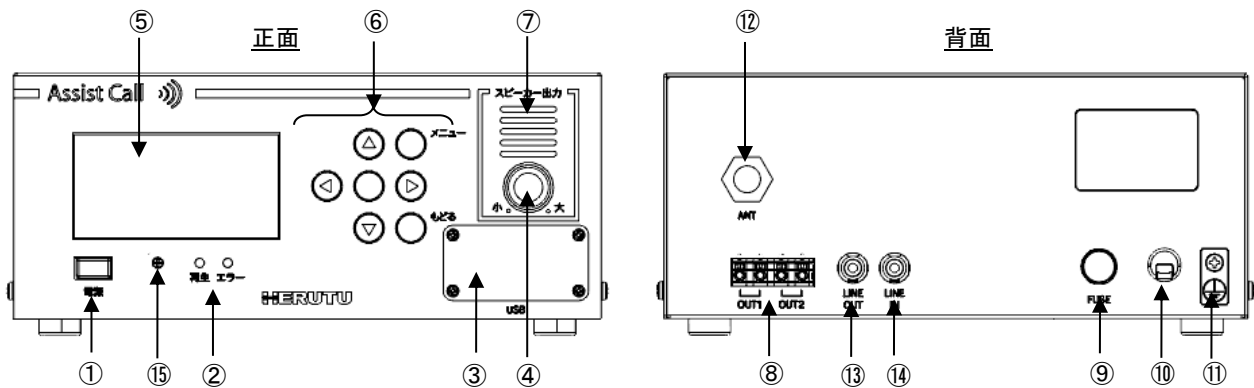
■使用中に異常が発生したときは

火災・感電等の原因となりますので、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社に修理を依頼してください。

●煙が出たり、変なにおいがするときは使用を中止し、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社に修理を依頼してください。	 注意喚起
●電源コードや電源スイッチが傷んだら使用しないでください。 そのまま使用すると火災や感電の原因になります。	 禁止

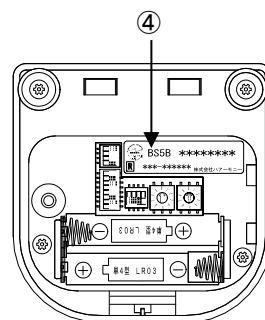
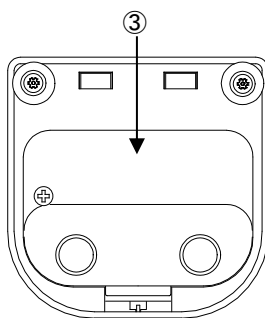
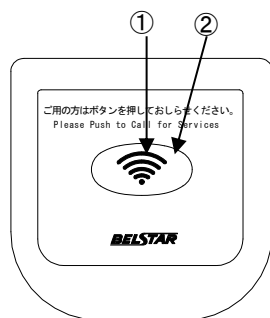
■各部の名称と働き

●受信機



①電源スイッチ	電源を入／切するスイッチです。
②モニターLED	音声再生ボードの状態を表示するLEDです。 緑LED点灯: 音声再生中に緑点灯します。 緑LED点滅: 音声データファイルが保存されていない場合に緑点滅します。 赤LED点滅: USBメモリ内のデータに異常があった場合に赤点滅します。
③USBメモリスロット	USBメモリを差し込むスロットです。通常はフロントカバーを取り付けてあります。 USBメモリ交換は、受信機の電源を切りフロントカバーを取り外して行ってください。
④ボリューム	受信機に内蔵されているスピーカの音量調整用ボリュームです。 ボリュームを最小にすることで音量OFFになります。
⑤LCD画面	バックライト付きグラフィックLCDです。
⑥各種スイッチ	LCD画面上で各種設定を行うためのスイッチです。 (上／下／左／右／決定／メニュー／戻る)
⑦スピーカ	ライン出力と同じ内容を音声で出力します。(最大1W)
⑧OUT端子台	OUT1出力とOUT2出力用の端子台です。 お客様呼び出し用メッセージと店員呼び出し用メッセージ再生中にOUT1を出力します。 店員呼び出し用メッセージ再生中にOUT2を出力します。
⑨FUSE	2Aのヒューズです。
⑩電源ケーブル	0.75SQ 平行線のケーブルです。(約1.8m)
⑪アース端子	機器アースを取る場合に接続する端子です。
⑫アンテナ端子	BNCタイプのアンテナ接続端子です。
⑬LINE OUT 端子	音声信号を出力する端子です。RCAピンプラグで接続します。
⑭LINE IN 端子	音声信号を入力する端子です。RCAピンプラグで接続します。
⑮ライン音量調整ボリューム	LINE OUTの音量調整用ボリュームです。工場出荷時は最大に設定しています。

●送信機



電池蓋取り外し時

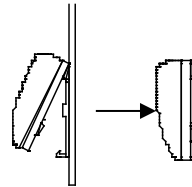
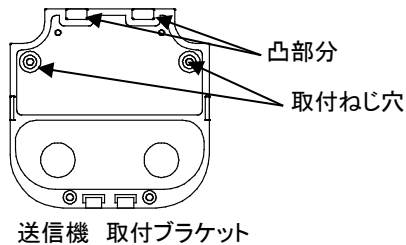
①ボタン確認用LED	ボタン(シングルクリック／長押し)を押すと赤色LEDが点灯します。
②押しボタンスイッチ	ボタンを1回押す(シングルクリック)と“ピッ”と音がして電波を発信します。 ボタンを長押しすると“ピッ ピー”と音がして電波を発信します。 (店員呼び出し用送信機では長押しはシングルクリックと同じです。)
③電池蓋	背面にねじ止めされています。電池交換、ID変更の際に外します。
④証明ラベル	電波法規に準拠していることを証明する認証ラベルです。 剥がしてしまうと本製品を使用できなくなります。

■ 設置

送信機の設置

●送信機は薄型フラットモデルです。壁に取り付ける場合は、付属の取り付けブラケットを利用して設置してください。
(乾電池は出荷時に装着済みです。)

M3ねじ×4本で取り付けブラケットを設置場所に固定した後に、取り付けブラケット上部の凸部分に送信機本体を引っ掛け、下部を“パチン”となるまで押してください。

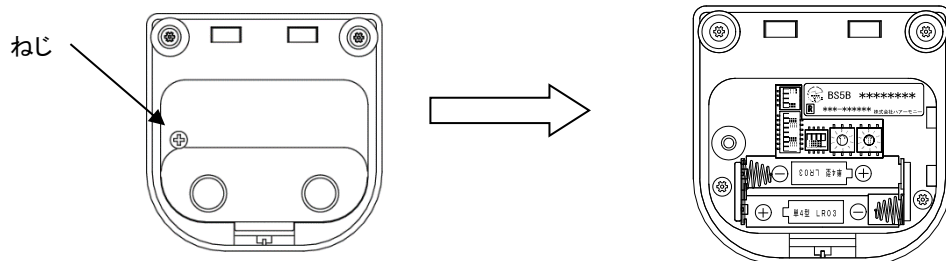


注意

送信機には、出荷時にIDが設定されています。ID番号は送信機背面の設定シールに記載されています。音声メッセージ対応表をご覧くださいID番号と対応している音声メッセージをご確認の上、送信機の設置を行ってください。

●電池交換をする

①本体下面にあるプラスチック製の乾電池ケースのねじを取り、蓋を外します。



②内部の電池ケースに単四型乾電池を取り付けます。この時、電池の極性を間違えないようにしてください。

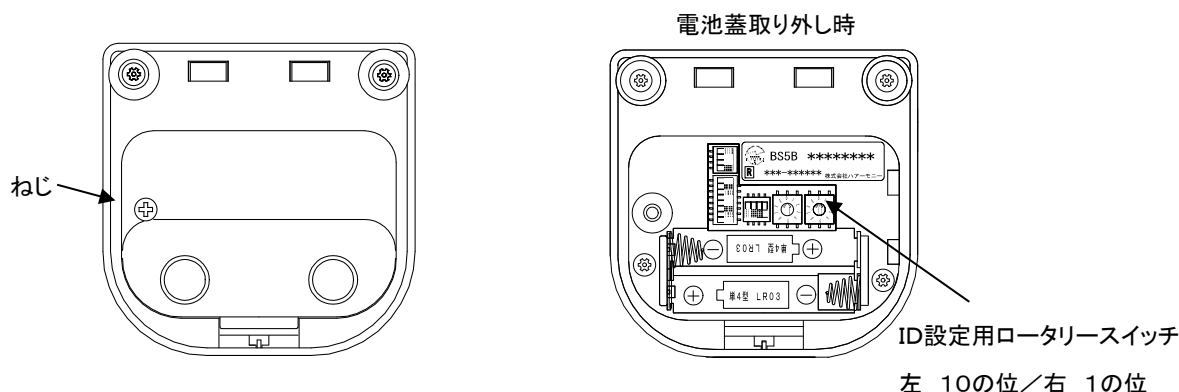
③電池ケースの蓋を取り付けます。

(添付している乾電池はテスト用ですので、新しい乾電池に入れ替えてお使いください。)

●送信機のIDを変更する

通常、送信機のIDは出荷時に設定されていますのでお客様が設定する必要はありません。予備機をご利用になる場合や対応するメッセージとIDを変更される場合に行ってください。

- ①送信機背面にある電池蓋のねじ(M3ねじ)を外して、電池を外します。
- ②電池を外した状態で押しボタンスイッチを1回押してください。
(送信機に蓄えられていた容量をなくすために行います。)
- ③ID設定用ロータリースイッチを回して、希望のID番号に設定します。
ID 設定用ロータリースイッチ(左／右)は「0」～「9」を使用しての設定し、「A」～「F」は使用しないでください。
- ④電池を1本だけ装着します。電池を装着する際はプラス(+)マイナス(-)を間違えないように行ってください。
- ⑤押しボタンを押したまま残りの電池を装着します。
残りの電池を装着する際はプラス(+)マイナス(-)を間違えないように行ってください。
- ⑥「ピーッ」と送信機ブザーがなります。
- ⑦正しくIDが変更されたことを受信機と動作させて確認してください。
- ⑧電池蓋をもとに戻して、ねじ止めしてからご使用ください。



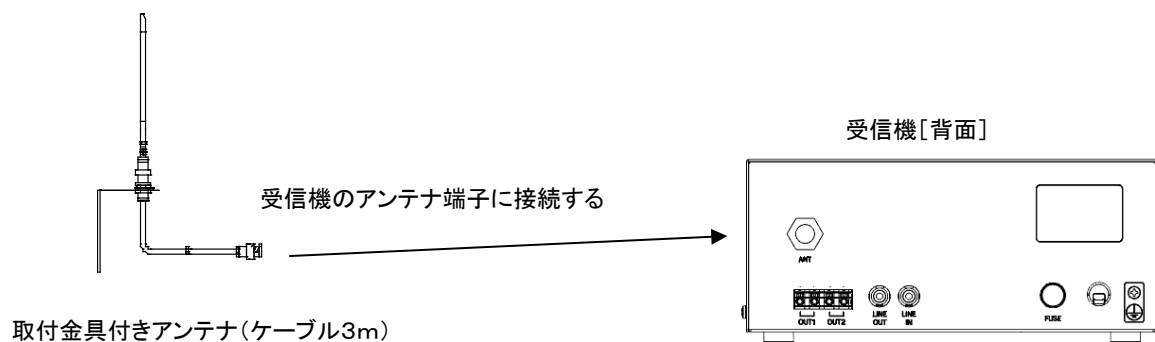
※他のスイッチは触らないでください。正常に動作しなくなります。

注意		
送信機のID割り付け	1～40	お客様呼び出し用。(リピート機能使用可能)
	41～50	店員同士呼び出し用。(リピート機能なし)
	51～90	お客様呼び出しの解除用。送信機ID1～40の解除用。

受信機の設置

●アンテナを接続する。(標準時)

アンテナを接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。



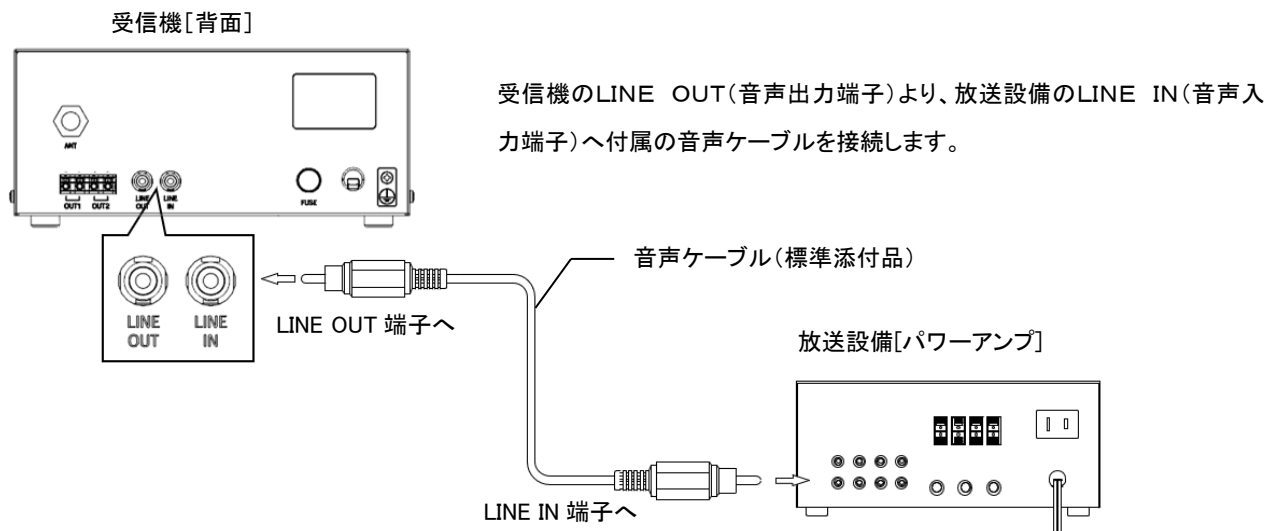
アンテナは見通しの良い場所に設置してください。

また、アンテナ設置時のケーブルは、なるべくパソコン等から離して固定してください。パソコン等のノイズ源により受信感度が低下する可能性があります。

添付されているアンテナ用ケーブル(3m)では見通しの良い場所が確保できない場合は、別売オプションにてアンテナ用ケーブル(10m)をご用意しております。

●放送設備(パワーアンプ)に接続する。

音声ケーブルを接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。

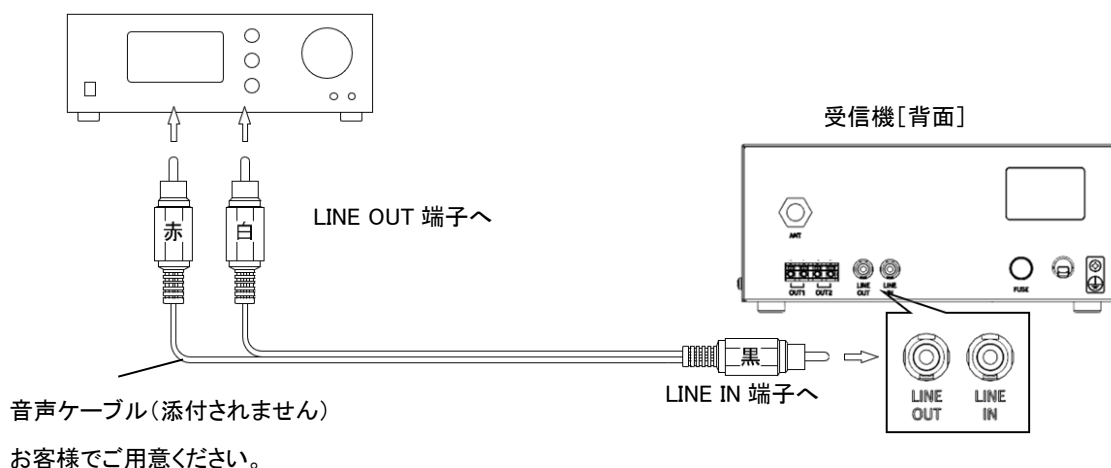


注意

放送設備側のLINE IN(ライン入力)端子は、受信機の実出力レベルに合った端子に接続してください。出力レベルが合っていない端子に入力すると、放送設備から出力される音声にノイズが入ったり、音が小さくなったりします。受信機の音声出力レベルは、0dBm(−2.2dBV)です。接続先の放送設備のライン入力端子は上記の値が範囲内にある端子に接続してください。

●音響機器を接続する(応用編)

受信機には、ライン入力端子を装備しており、有線放送等の信号を入力することができます。通常はライン入力からの信号を直接ライン出力へ通すスルーモードとなっていますが、送信機からの呼び出しを受信した場合は、音声メッセージの出力に切り換わり放送されます。音声機器を接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。



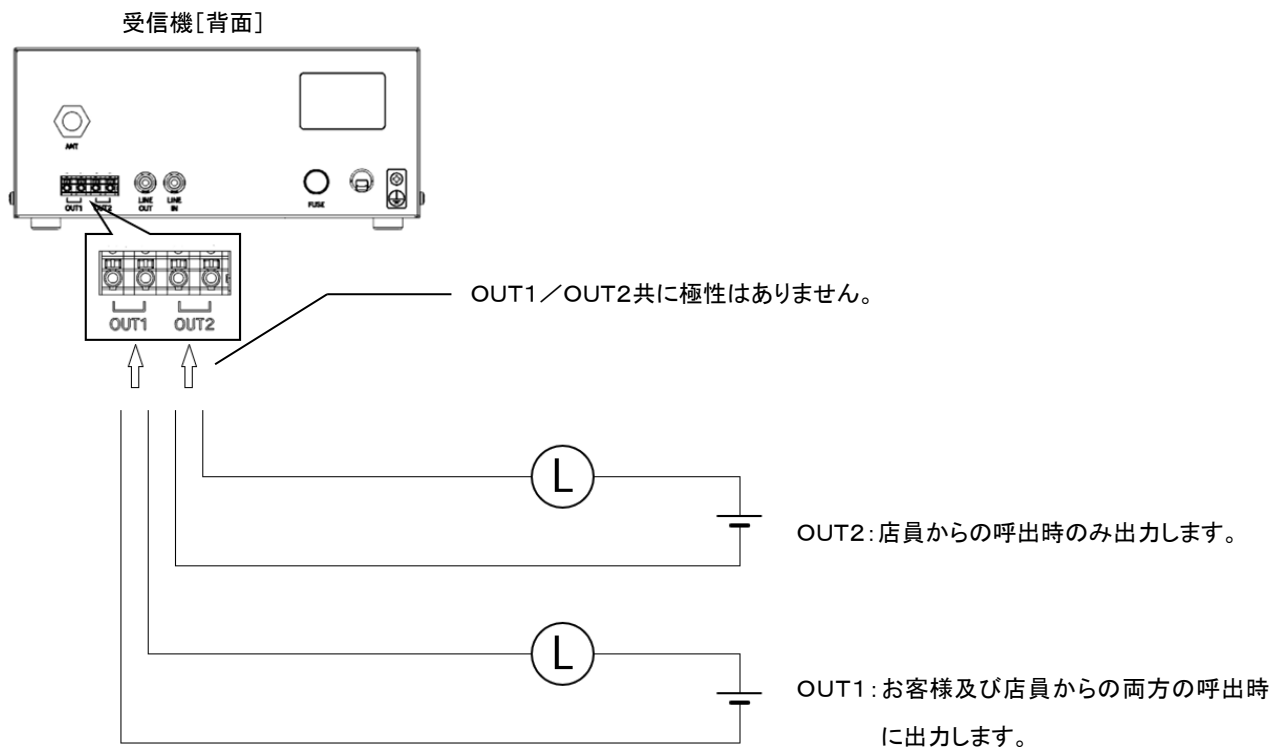
注意

有線放送用チューナー等の音響機器を受信機に接続する場合は、ステレオ→モノラルに変換する音声ケーブル(市販品)を使って接続してください。ステレオ→ステレオの音声ケーブルで、片方のチャンネルだけ接続する方法でも音声は出力されますが違和感のある音声になります。

●出力端子(OUT1／OUT2)に接続する

外部機器を接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。

受信機には、外部出力用の端子が装備されています。表示灯または回転灯(下図にて「L」と表記)を接続することにより、呼び出しメッセージ再生中の動作を表示することができます。



注意

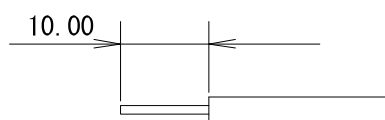
受信機の出力端子仕様は、AC／DC30V・0.5Aです。

この値を超える負荷(機器)を接続すると内部回路が破損しますので、接続元の仕様を十分ご理解の上、接続してください。

上記接続図は一例です。接続元の配線図にしたがい、電源線及び制御線を接続してください。

メモ

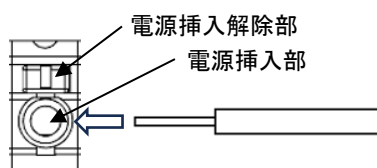
出力端子にケーブルを接続する時は、ケーブルの被覆を10mm程度剥いて、電線挿入解除部を押しながら電線を挿入してください。



使用可能電線 単線: $\phi 0.4\text{mm} \sim \phi 1.2\text{mm}$ (AWG26～16)

撚線: $0.12\text{mm}^2 \sim 2.0\text{mm}^2$ (AWG26～14)

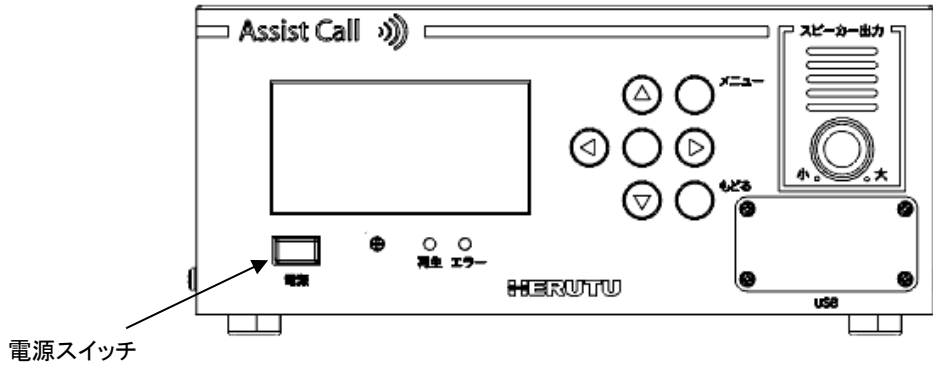
※素線 $\phi 0.18\text{mm}$ 以上



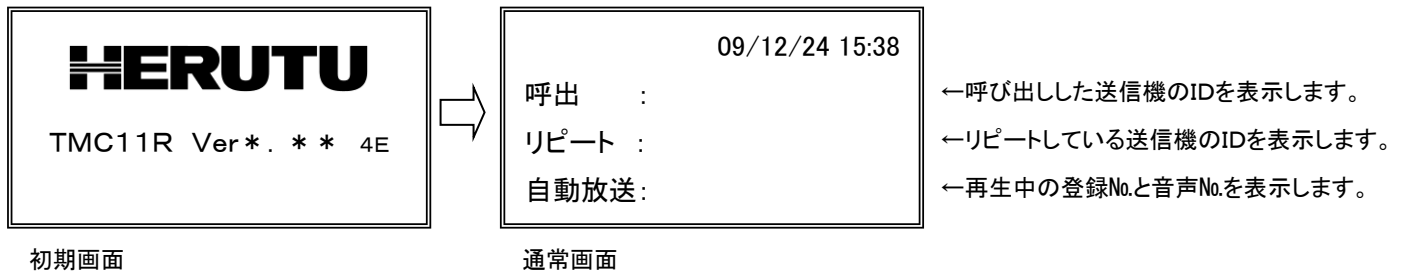
■使い方

●受信機の電源を入れる。

電源スイッチを押して受信機の電源を入れてください。

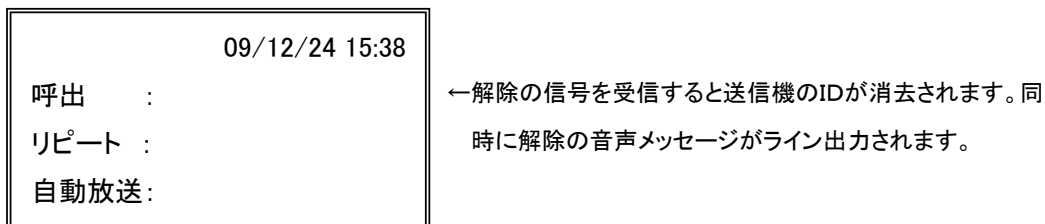
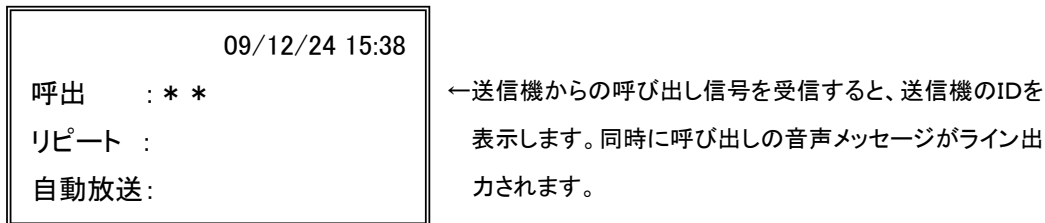


電源を入れると初期画面を約6秒間表示したあとに通常画面を表示します。

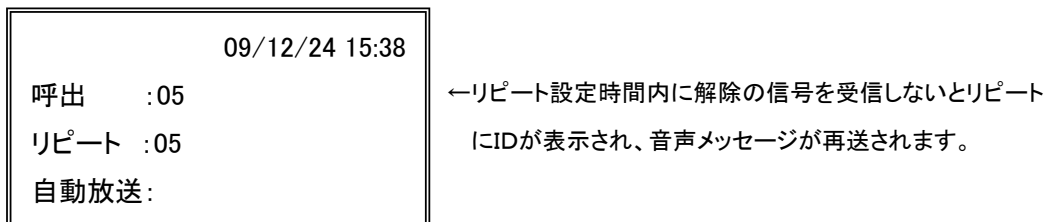


●呼び出しの受信と解除

送信機からの呼び出しを受信すると下記画面表示を行います。



解除がない場合



注意

受信機からのライン出力時に、受信機の内蔵スピーカからも音声が出ます。内蔵スピーカから音を出したくない場合は、ボリュームを絞って音を消してください。

09/12/24 15:38
呼出 :05 11 18 20 03
リピート :
自動放送:

複数の呼び出しを受信した場合は、受信した順にIDが表示されます。最大5件までメモリーされますが、6件目以降は無視されます。

解除がない場合

09/12/24 15:38
呼出 :05 11 18 20 03
リピート :05 11 18 20
自動放送:

複数の呼び出しに対して解除がない場合はリピートに最大5件表示されます。

注意

既に呼び出しされているIDは、再度同じIDを受信しても無視します。(解除されるまでは同じIDを受け付けません)

●「自動放送」再生時の画面

09/12/24 15:38
呼出 :
リピート :
自動放送:08-125
登録No. メッセージNo.

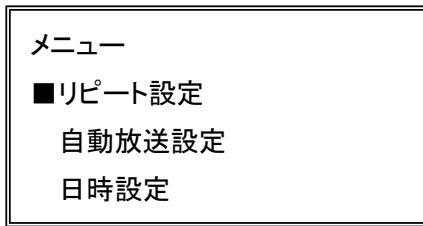
自動放送の設定時刻になるとそれに対応した登録No.およびメッセージNo.が表示され、音声メッセージがライン出力されます。

注意

自動放送が複数同時刻に設定された場合は、登録No.順に再生します。
自動放送は、設定時刻になっても「お客様」の呼出が解除されるまで再生(ライン出力)されません。
自動放送中に呼び出しが入った場合は、自動放送を中断し呼び出しを優先します。

■ 設定

●メニュー画面



メニューボタンを押すと左図のように画面表示されます。

▲▼のボタンでカーソル[■]を任意の項目に移動し、**決定**ボタンを押すと各設定画面に移ります。

設定を中止する場合は、**もどる**ボタンを押すと通常画面に戻ります。

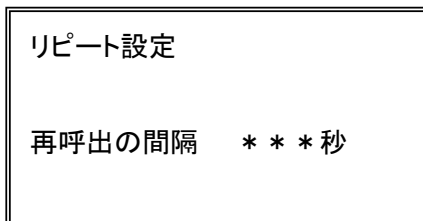
注意

メニュー画面の状態で1分間操作が無いときは自動的に通常画面に戻ります。

メニュー画面表示中は、受信不可となります。

●リピート設定

送信機からの解除が無い場合のリピート(再呼出)間隔を設定します。



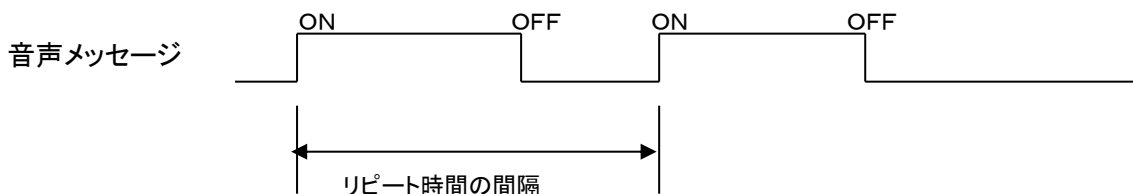
メニュー画面よりリピート設定を選択(**決定**ボタン)すると左図のように画面表示されます。

設定範囲は 0秒(リピート機能なし)／15秒／30秒となっています。▲▼のボタンで時間を選択し**決定**ボタンを押すと設定が完了します。設定を中止する場合は**もどる**ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

0秒を選択するとリピート(再呼出)は行いません。

注意

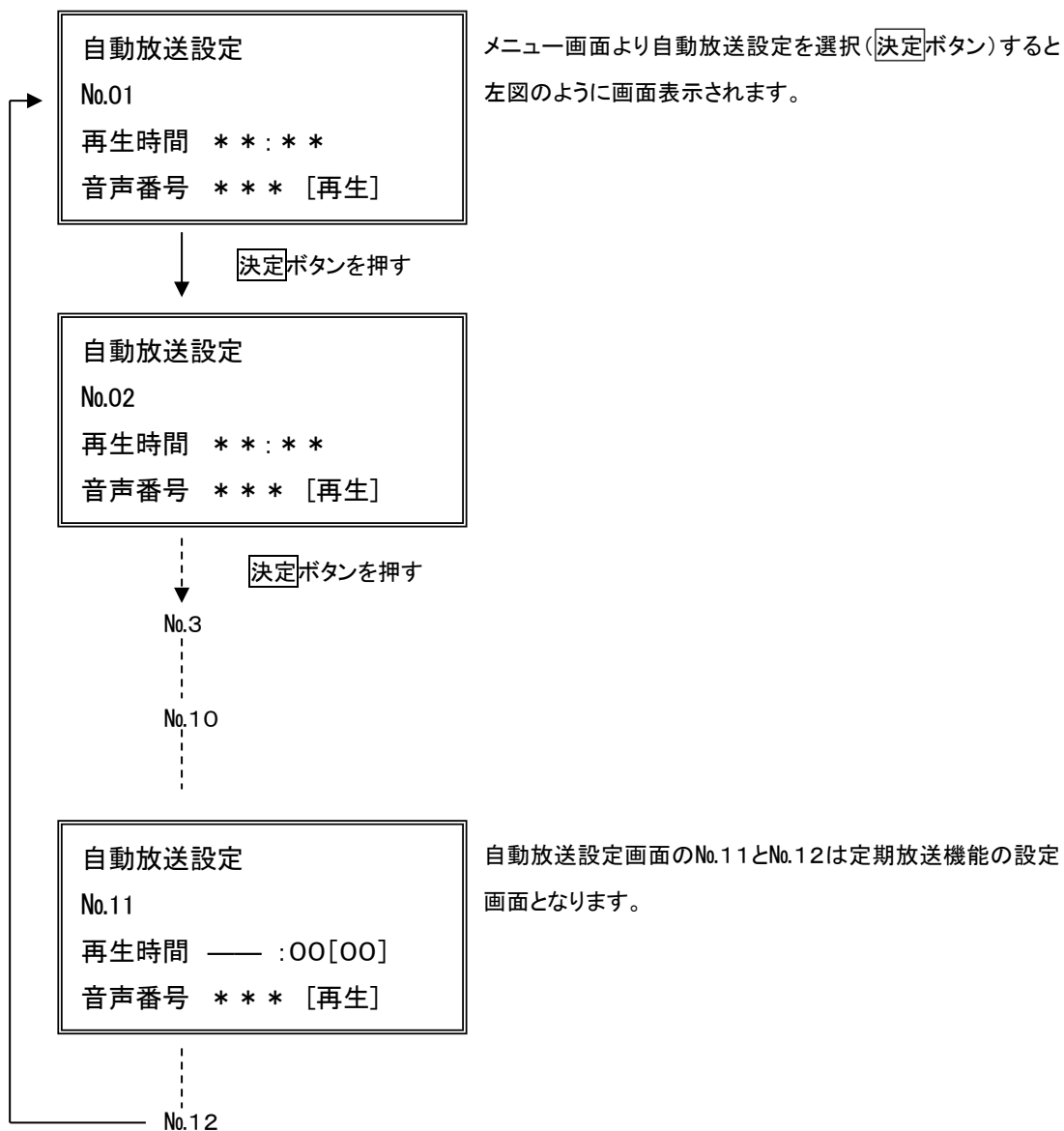
設定したリピート時間のカウントは、音声メッセージが再生された時点からカウントされます。



●自動放送設定及び定期放送設定

任意の音声メッセージを指定した時刻に放送する自動放送設定と一定の時間間隔で放送する定期放送設定を行います。
自動放送設定は最大10件／定期放送設定は最大2件登録することができます。

下記画面から**決定**ボタンを押すとNo.2→No.3・・・No.10の自動放送設定とNo.11→No.12の定期放送設定の登録を行うことができます。



自動放送設定

自動放送設定画面のNo.1～10は自動放送設定用の画面となります。

◀ ▶ のボタンでカーソル[]を移動させて、▲ ▼ のボタンで時刻及び番号を選択します。

再生時刻の選択範囲は、時→00～23 分→00～59

音声番号の選択範囲は、101～127及び空白(無効)

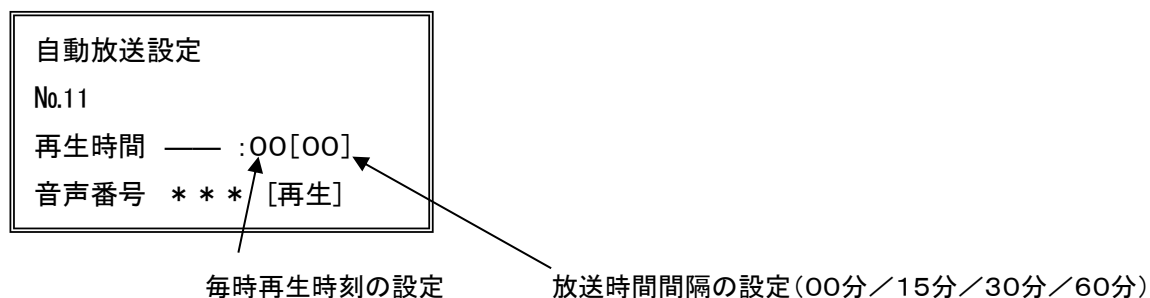
音声番号を入力後、[再生]にカーソルを移動して**決定**ボタンを押すと、その番号に応じた音声メッセージを本体スピーカーから出力しますので視聴することができます。

メッセージ再生中は[再生]→[停止]に切り替わりますので、視聴を終えたい場合は再度[決定]ボタンを押します。
カーソル[]が再生以外の場所で[決定]ボタンを押すと次のNo.に移動します。
[もどる]ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

定期放送設定

自動放送設定画面のNo.11～12は定期放送設定用の画面となります。

◀ ▶ のボタンでカーソル[]を移動させて、▲ ▼ のボタンで時刻及び番号を選択します。



毎時再生時刻の選択範囲は、分→00～59

放送時間間隔の選択は、00分/15分/30分/60分

音声番号の選択範囲は、101～127及び空白(無効)

音声番号を入力後、[再生]にカーソルを移動して[決定]ボタンを押すと、その番号に応じた音声メッセージを本体スピーカーから出力しますので視聴することができます。

メッセージ再生中は[再生]→[停止]に切り替わりますので、視聴を終えたい場合は再度[決定]ボタンを押します。
カーソル[]が再生以外の場所で[決定]ボタンを押すと次のNo.に移動します。

[もどる]ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

※放送時間間隔を00分で設定した場合、次におとずれる毎時再生時刻の1回のみ放送をします。

●日時設定

受信機の日時設定を行います。

メニュー画面より日時設定を選択(決定ボタン)すると下図のようになります。

日時設定
日時 2009/09/02
時刻 15:47

メニュー画面より日時設定を選択(決定ボタン)すると左図のように画面表示されます。

◀ ▶ のボタンでカーソル[]を移動させて、▲ ▼ のボタンで年月日及び時分秒を選択します。

年月日の選択範囲は、 年→00～99 月→00～59 日→1～31

時分の選択範囲は、 時→00～23 分→00～59

決定ボタンを押すと日時が設定されます。

もどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。設定を中止する時ももどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

初期値 2010/01/01/ 00:00:00

注意

日時設定でありえない日付を選択し、決定ボタンを押すと下記エラーが3秒間表示されます。

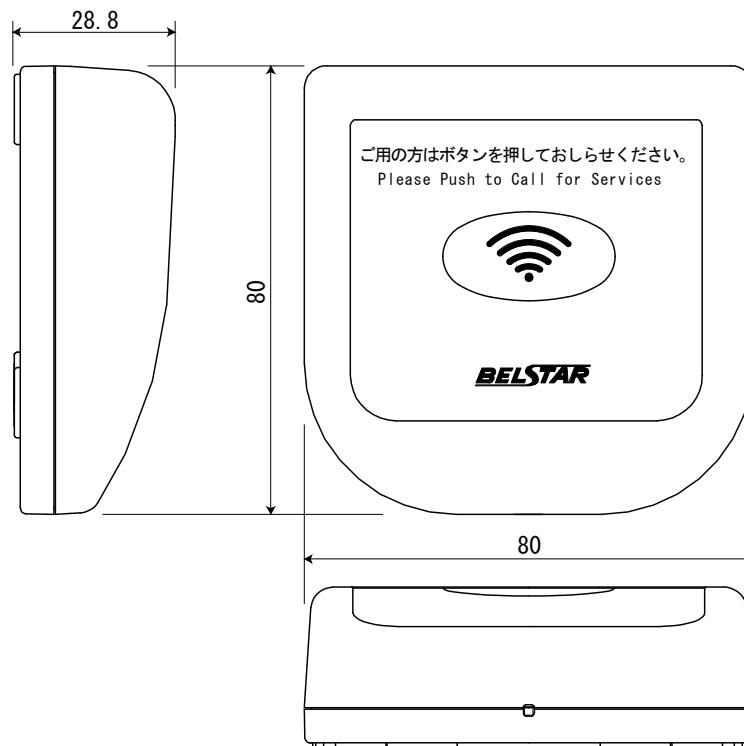
日付入力エラー

正しい日付けを
入力してください

■仕様

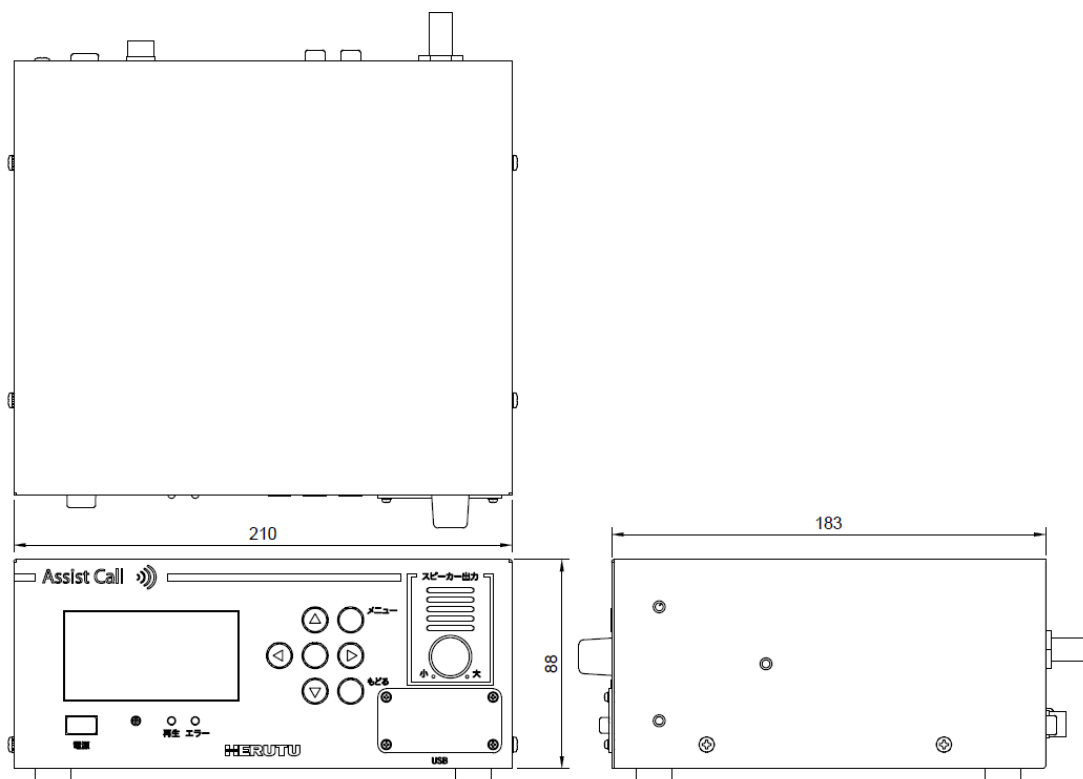
●送信機

項目	仕様
型式	BS5B-XC
使用周波数	426.1MHz(送信専用)
入力	押しボタンスイッチ 1点
表示	赤色LED 1点(送信 確認用)
出力	ブザー音(ピッ) 押しボタン確認用
スイッチ	10連ロータリースイッチ 2個 (ID設定用)
電源	DC3.0V(単4形乾電池×2本)
消費電流	送信時35mA(待機時0.01mA以下)
使用温湿度範囲	温度 0～50℃ 湿度 80%以下(結露なきこと)
外形寸法	80W×80D×30Hmm (突起物は除く)
重量	約110g
ID	01～90(91～99は使用不可)
使用回数	1日100回の操作で約1年間

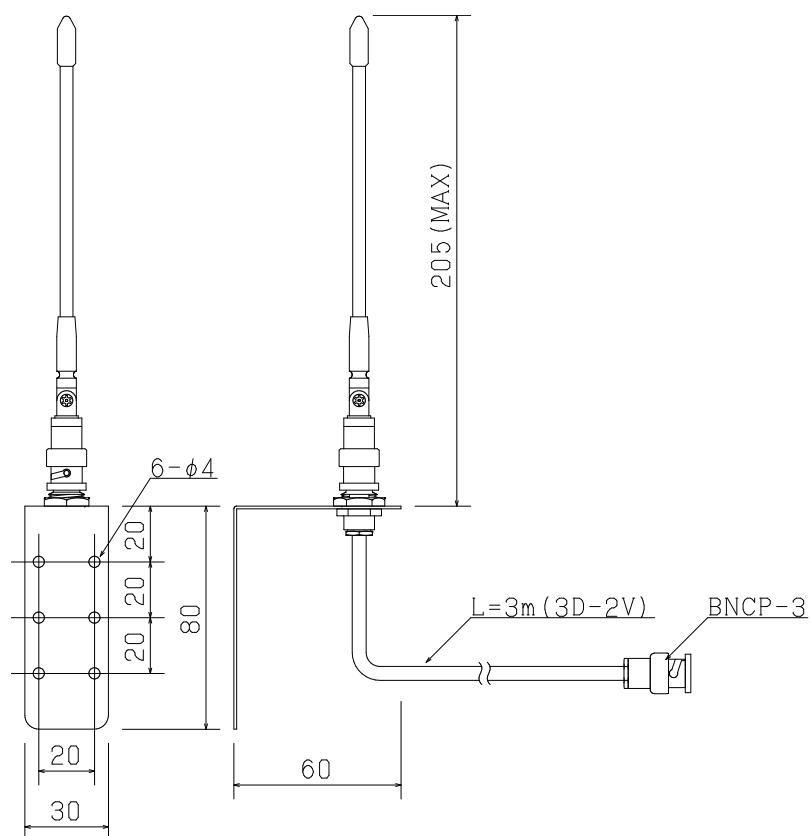


●受信機

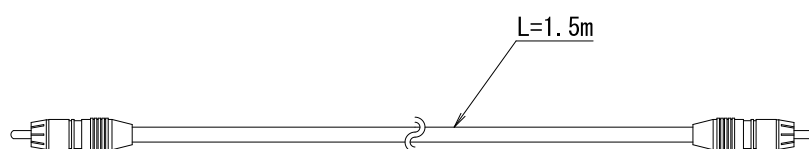
項目	仕様
型式	TMC11R
使用周波数	426.1MHz(受信専用)
受信可能ID数	01～90
スイッチ／ボタン	◆設定用ボタン 7個(上・下・左・右・メニュー・決定・戻る)
入力	◆アンテナ入力×1:BNCコネクタ ◆音声入力 ライン入力×1 RCAピンジャック
出力	◆音声出力 ライン出力×1(600Ω/0dBm) RCAピンジャック スピーカ×1(最大1W) 音量調整ボリュームあり ◆接点出力 OUT出力×2(MOS-FET出力) AC/DC30V 0.5A
表示	グラフィックLCD画面 (128ドット×64ドット) (カラーバックライト付き)
インターフェース	USB メモリスロット:音声データ用(出荷時装着済み)
電源	AC100V(AC100～120V)
消費電力	最大7W
使用温湿度範囲	温度 0～40℃ 湿度 80%以下(結露なきこと)
外形寸法	210W×88H×183Dmm (受信機 EIA 用取付金具は含まず)
重量	約2kg



●アンテナ及び付属ケーブル



●音声ケーブル



■保証とアフターサービス

正常な状態でご使用中に、万一機器の異常が確認されたときには、保証規定及び修理規定をご確認の上、お買い上げの販売店、または弊社営業部までお問い合わせください。なお、最新の保証規定及び修理規定は、弊社ホームページでご確認いただけます。

〔保証規定〕

本規定は、お買い上げになられたヘルツ電子株式会社（以下「当社」といいます）の製品を安心してご利用いただけるよう、出荷後の保証について当社が定めたものです。

なお、本規定は特注品（カスタム品）には適用されません。また、仕入品は製造元の保証規定が適用されるものとし、本規定は適用されません。

＜ご注意＞万が一、お客様がお買い上げになられた製品に当社の旧保証規定が記載された取扱説明書が同封されていた場合であっても、最新の規定が適用されますので、ご了承ください。

■保証期間

保証期間は、他に定めのない限り、「当社が製品を出荷した日から 13 ヶ月まで」といたします。保証期間内は、本規定の定めにより当社にて無償で新品交換または修理をいたします。

また、保証期間内に当社の責任による故障が発生し、故障が発生した製品（以下「本製品」といいます）を無償で新品交換または修理を実施した場合の本製品の保証期間は、「本製品の初回出荷日から 13 ヶ月、または新品交換もしくは修理を実施した本製品の出荷日から 6 ヶ月のいずれか遅く訪れる日まで」といたします。

なお、有償で修理を実施した場合の保証期間は、当社の修理規定の定めるところによります。

■保証範囲

保証期間内に当社の責任による故障が発生した場合、本製品を無償で新品交換または修理実施いたしますので、お買い上げの販売店、または当社営業部にお申し出ください。

保証期間内であっても、以下の各号に該当する場合は保証の対象外といたします。

1. お客様による輸送・移動時の落下・衝撃等、お客様のお取扱いが適正でないために生じた故障・損傷の場合。
 2. お客様による本体の分解や改造による故障の場合。
 3. 火災・地震・水害等の天災地変及び異常電圧による故障・損傷の場合。
 4. 本製品に接続している当社指定機器以外の機器の故障に起因する故障の場合。
 5. 本製品の付属品（AC アダプタ、アンテナ、接続ケーブル等）の故障の場合。
 6. 本製品に含まれる消耗品・有寿命部品の故障に起因する場合。
 - ① 消耗品：電池類（蓄電池、乾電池、ボタン電池等）、記録媒体（SD カード等）
 - ② 有寿命部品：各種スイッチ類（リミットスイッチ、押しボタンスイッチ等）、各種センサ
 - ③ その他使用により消耗・寿命があるもの
- 消耗品・有寿命部品が故障した場合は、有償での部品交換もしくは修理をいたします。
7. 本製品の取扱説明書に記載された使用方法及び注意事項に反するお取扱いによって生じた故障の場合。
 8. 当社以外で修理・調整・改良した場合。
 9. 当社において故障の再現ができない場合。

■本製品の修理について

本製品の修理は測定機器・治具等の設備を必要とするため、当社での引き取り修理といたします。

■本製品の新品交換または修理にかかる送料について

本製品を当社または販売店に送付いただく場合の送料、及び当社または販売店から新品交換または修理を実施した本製品をお客様へ送付する場合の送料は、当社または販売店にて負担いたします。

■免責事項

本製品の故障、もしくはその使用によって生じた直接的・間接的な損害、金銭的損失については一切の責任を負いません。

■その他

当社ホームページ上及び当社が提供しているカタログ、取扱説明書、技術資料、またはその他の資料に記載されている本製品の情報は、お客様にお断りなく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

〔修理規定〕

本規定は、ヘルツ電子株式会社（以下「当社」といいます）が提供する有償修理サービス（以下「本サービス」といいます）に適用されるものといたします。

なお、本規定は特注品（カスタム品）には適用されません。また、仕入品は製造元の修理規定が適用されるものとし、本規定は適用されません。

＜ご注意＞万が一、お客様がお買い上げになられた製品に当社の旧修理規定が記載された取扱説明書が同封されていた場合であっても、最新の規定が適用されますので、ご了承ください。

■規定対象

本サービスは、「保証規定に定める保証範囲外」かつ「販売開始日から修理実施期間終了日（生産終了日から7年）まで」の当社製品を対象として提供いたします。ただし、修理部品の在庫状況や調達状況により、修理実施期間終了日が早まる可能性がありますのでご了承ください。

■契約の成立

お客様が当社よりご提示したお見積書にご承諾いただき、修理実施期間終了日までにご注文書を発行いただいた時点で成立するものといたします。

■本サービスの目的

当社は、お客様にご利用いただいている当社製品が保証規定に定める保証範囲外で故障した場合、その機能・性能を修復することを目的として、本サービスを提供いたします。

なお、本サービスは測定機器・治具等の設備を必要とするため、当社での引き取り修理といたします。

■本サービスのご利用料金

本サービスのご利用料金は、以下の料金の合計といたします。

① 修理サービス料

修理サービス料は、お客様が修理をご希望する当社製品（以下「修理品」といいます）に対する修理実施に伴う、技術料＋部品代＋諸経費＋消費税の合計です。

② 送料（梱包箱代含む）

修理品を当社に送付いただく場合の送料及び当社から修理品をお客様へ送付する場合の送料は、お客様のご負担でお願いいたします。万が一、修理品を着払いでご送付いただいた場合は本サービスのご利用料金に含めるものといたします。

■修理品の保証期間と保証範囲

修理品の保証期間は、「修理完了日から6ヵ月まで」といたします。ただし、当該修理部分（修理箇所や交換した部品）以外の故障は修理品の保証対象になりませんのでご注意ください。

なお、保証期間内に当社の責任による故障が発生した場合、本製品を無償で再修理を実施いたします。

■修理部品の取扱い

1. 本サービスを長期かつ安定して提供し、また環境保護等を推進するため、当社の判断により修理の際に再生部品または代替部品を使用することがあります。
2. 本サービスの提供による部品交換の際に取り外した部品を、リサイクルや分析などのために、当社の任意の判断で回収させていただく場合があります。回収した部品は当社の所有物として、当社の判断により、再生・利用または廃棄等をおこないますので、あらかじめご了承ください。

■本サービスのお見積

本サービスのお見積りにかかる費用は基本的に無償となります。

ただし、当社において故障の再現ができない場合は修理を実施できないため、お見積りをいたしません。なお、故障の再現に技術調査等が必要な場合は、故障の再現にかかる費用をお見積りいたします。

■未修理品の返却

当社において故障の再現ができなかった等の理由により、本サービスの料金のお見積りを実施しなかった場合、お預かりした修理品をお客様に返却いたします。

また、お見積書の作成日から3ヵ月を超えても、お客様からご注文をいただけなかった場合、もしくはお見積書にご承諾いただかず、お客様より修理を実施しない意思表示があった場合は、お客様が本サービスのご依頼をキャンセルされたものとし、当社は修理を実施せずに、お預かりした修理品をお客様に返却いたします。

なお、返却にあたり送料が発生する場合は、お客様のご負担といたします。

■個人情報の取り扱い

お客様よりご提供いただいたお客様の氏名・住所などの個人情報は、当社ホームページ上に掲載するプライバシーポリシーに従い、適切に取扱いをいたします。

■ 損害賠償

1. 当社が本サービスの提供について負う責任は、本規定に定める事項・内容に限られるものとし、特別な事情からお客様に生じた損害(お客様の逸失利益、第三者からお客様になされた賠償請求に基づく損害を含みます)およびお客様が修理品の故障・不具合等により当該製品を使用できなかったことによる損害については一切の責任を負わないものいたします。ただし、当該損害が当社の故意・重過失に基づき生じたものである場合はこの限りではありません。
2. 本サービスの提供に関し、当社がお客様に対して損害賠償責任を負う場合であっても、当社の故意・重過失の場合を除き、当社の責任は修理品の価値に相当する金額を上限といたします。なお、修理品の価値は、減価償却後の残存価値、または損害発生時に市場で販売されている同等の性能の商品の価格を基準として算出するものいたします。

■ その他

1. お客様ご自身が貼られたシールや液晶保護シート類、外筐部品に施されたカラーリング等の原状復帰はいたしかねます。また、POP シール類が販売時に貼付されていた場合、外筐部品の交換の際にこれら POP シール類は修理部品として新しくご用意できません。外筐部品交換後は、POP シール類は貼付されていない状態での返却となります。
2. 当社ホームページ上及び当社が提供しているカタログ、取扱説明書、技術資料、またはその他の資料に記載されている本製品の情報は、お客様にお断りなく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本書の内容については予告なく変更することがあります。

本書の記載内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がありましたら、お買い上げの販売店、または弊社営業部までご連絡ください。

製品の仕様及び外観は機器改良その他により予告なく変更する場合があります。

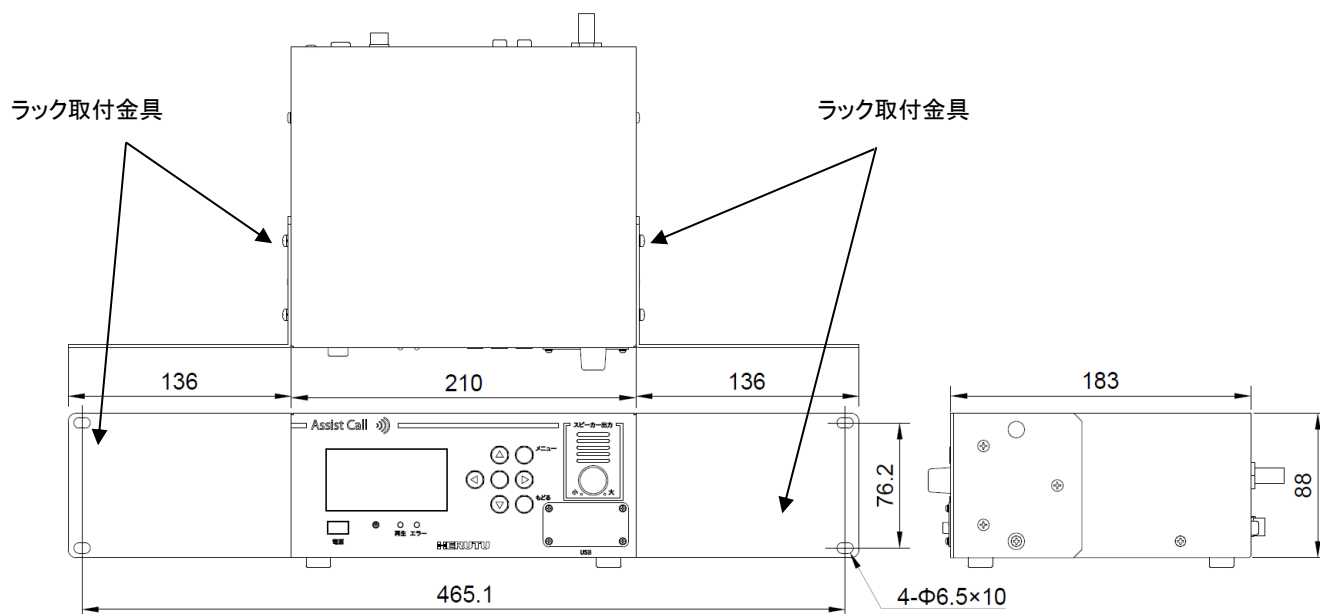
■別売オプション品

本製品は別売オプション品をご用意しています。ご用途に応じてお買い求めください。

受信機用

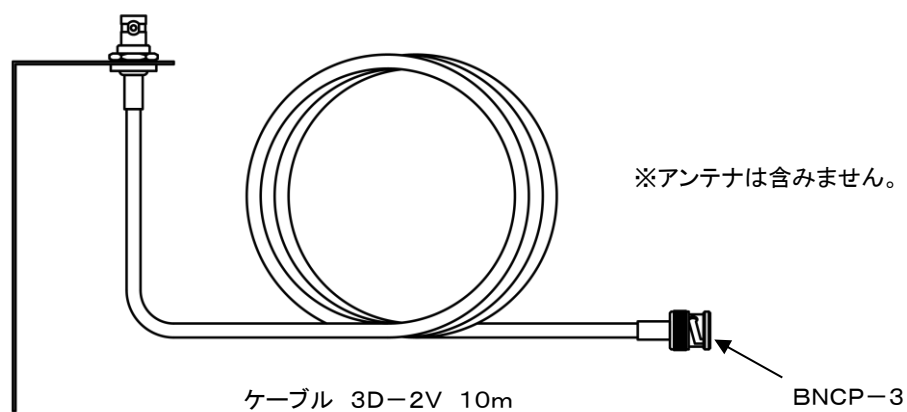
●受信機 EIA 用取付金具(2個セット) BRK-01R

EIA規格19インチラック取付用の金具です。



※図はラック取付時の寸法です。

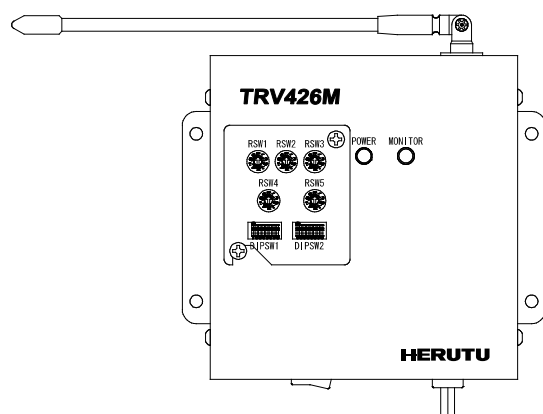
●アンテナ用ケーブル(10m) BNCPJN-3D2V-10



通信距離延長用

●中継機 TRV426M

多段の中継にご利用いただけます。



音声メッセージの変更・追加

受信機をご購入いただいた際に付属する USB メモリにはお客様のご要望に合わせ10メッセージまでは無償にて登録されています。

USB メモリに登録されている音声メッセージはお客様で変更することはできません。

音声メッセージの変更・追加が必要な場合には、有償にて対応致します。音声合成ソフトにより音声メッセージを編集し、データ登録した USB メモリをお客様にお届けします。なお、USB メモリの交換はお客様にて行って頂くこととなります。

付属の音声メッセージ登録シートに必要なメッセージをご記入いただき、弊社営業部またはお買い求めの販売店にご用命ください。



ヘルツ電子株式会社

HERUTU ELECTRONICS CORPORATION

〒433-8104 静岡県浜松市中央区東三方町 422-1

(営業部) TEL. 053-438-3555 FAX. 053-438-3411

ホームページ <https://www.herutu.co.jp> E-mail info@herutu.co.jp